

架け橋



JICA 海外協力隊 2021 年 1 次隊

ナミビア 小学校教育

ウサコス エロンゴサ小学校

川畑 舞



第 1 「自己紹介」号

1、自己紹介

JICA 海外協力隊員としてナミビア共和国に派遣されている川畑舞です。東京都の小学校で 8 年間教員として働いた後、現職教員特別参加制度を利用してこの活動に参加しました。

現職教員特別参加制度とは、日本の学校の教員として身分を保持したまま参加できる制度のことです。2 年間の任期を終えた後、私は東京都の小学校教員に戻り、この活動を通して得た経験や学びを日本の子供たちに伝えていきます。

ナミビア共和国では、エロンゴ州のウサコスという町にあるエロンゴサ小学校に派遣されています。今年度は、4 年生に算数、4 年生から 7 年生に情報と体育を教えています。また、算数教員とお互いの授業を見学し合っって指導方法を共有したり、他の隊員と協力して低学年の算数の支援をしたりしています。

この通信では、ナミビア共和国やエロンゴサ小学校での活動の様子をお伝えしていきます。どうぞよろしくお願いします。

算数の授業の様子

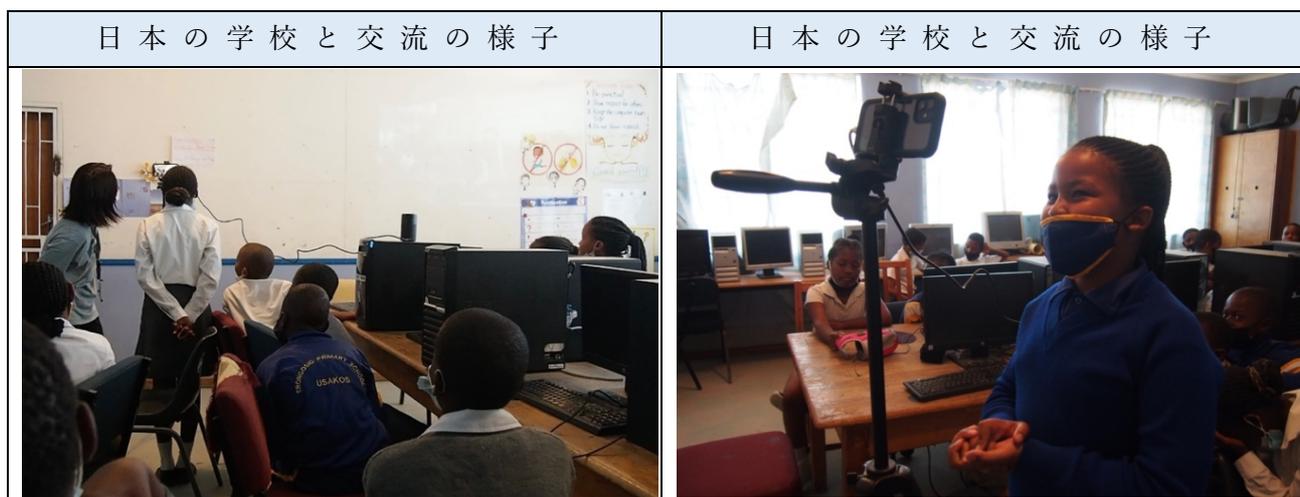


同僚とミーティングの様子



2、参加動機/通信名の由来

私は東京都の小学校教員として英語教育の推進に携わる機会があり、そこで自身が異文化の中に身を置いて生活をしたり、異なる文化をもつ人と仕事や生活を共にして深く関わったりして、文化や価値観、考え方の違いなど日本の子供たちに伝えたいと思いました。また、海外の子供たちに日本のことをもっと知ってもらいたいという気持ちもありました。そこで、この活動に参加し、私自身が架け橋となって日本とナミビア共和国の子供たちを繋げていこうと考えました。よって、この通信名を「架け橋」にしました。



3、ナミビア共和国

面積	82.4 万 km ² (日本の約 2.2 倍)
人口	約 254 万人 (日本の約 1/50 倍)
民族	オバンボ族、カバンゴ族、ダマラ族、ヘレロ族、ヨーロッパ系白人他
言語	英語 (公用語)、アフリカーンス語、独語、その他部族語
宗教	キリスト教、伝統宗教
国旗	青 (大西洋)、赤 (独立戦争で流された血と犠牲)、緑 (植物と農業資源)、白 (平和と統一)、太陽 (生命力と 12 の主な部族)
歴史	1884 年 南西アフリカ (ドイツの保護領) 1920 年 南西アフリカ (南アフリカによる委任統治) 1968 年 ナミビアと改称 1990 年 ナミビア共和国独立